

「フルーツカルチャーでFRESHな休日を過ごす旅」 タイ3日間

～タイがもっと好きになる！フルーツに魔法をかけるタイの文化を体感しよう～



中京大学 総合政策学部 3年 井後 歩奈美・松永 怜子

2年 須賀 菜月・廣田 一希・柳川 真美・柳澤 椋

【タイトル】

フルーツカルチャーで、
FRESHな休日を過ごす旅

【キャッチフレーズ】

タイがもっと好きになる！

フルーツに魔法をかけるタイの文化を体感しよう

提案背景

我々は、タイに長期滞在していた20代の日本人女性に、タイの魅力についてインタビュー調査（※1）をした際、「かわいいフルーツがたくさんある」という声を頂いた。そこでタイのフルーツについて調べてみると、日本人の感覚とはかけ離れたフルーツに対する常識・文化が存在した。実際に20・30代の女性に独自調査を行ったところ、95%（※2）がフルーツが好きだということがわかった。また、フルーツが好きな20・30代女性の93%（※3）が、旅先で現地の人・文化に触れ、体験したいということがわかった。さらに、約60%（※4）が旅に「癒し」や「驚き」を求めていることがわかった。

ターゲット

：フルーツが好きな20・30代の女性

価格

：10万円～

提案概要

我々は、フルーツ王国タイならではの文化をあらゆる角度から体験する2泊3日の旅を提案する。コンセプトをフルーツによって学び・感動・癒しを得る大人の女性の休日とし、フルーツ王国タイのトロピカルフルーツを味わうだけでなく、フルーツにタイの生活文化が融合することによって生み出された、日本人の常識・感覚では考えられないようなフルーツの文化の体験を集めた。また、タイ人と交流する機会を多く設けており、女性の冒険心をくすぐる内容となっている。

競合優位性

現在タイでフルーツ狩りをする旅行商品は存在する。しかし我々の商品では、食べることに限らず、フルーツと関係するタイの様々な文化を巡り、体験するため、既存する商品よりも幅広い感動を得ることができる。よって、差別化が図れる。

1日目



2日目



3日目



時間	旅程
10:20	中部国際空港発
13:55	スワンナプーム国際空港着。
15:30 ~ 17:30	サムットサコーン農園 船からフルーツ狩り タイの女王様気分で フルーツを食べ尽くす♪
18:30	 夜のバンコク市内観光 (自由散策) ~夜の幻想的な風景や タイ料理を満喫。~
22:00	ホテルへ移動



食後には、フルーツを使用した
伝統的なタイの菓子を堪能！

フルーツの力で、
心身を整える美体験

時間	旅程
10:30	ホテル発
9:00 ~ 13:00	シーロムタイクッキングスクール  市場での買い出しから、 本格的タイ料理を多数 調理・食事する フルーツとお米をコラボ!
13:15	昼のバンコクを観光 (自由散策) ~観光名所が豊富なバンコクを、 現地の人に道を尋ねながら巡る~
18:00	チットロム駅にて集合
18:15 ~ 19:15	古き良き時代の空間でディナー (エラワンティールーム)  フルーツでかわいく変身! バタフライパーティーも
20:00	ホテルに戻り休憩
21:00	ラリジンダ (ホテルから徒歩5分) ~フルーツのボディスクラブとボディ マスクで本格的タイマッサージ~
23:00	ホテルへ移動

時間	旅程
7:00	ホテル発 知る人ぞ知る、穴場スポット
7:30	ルンビニ・フードコートで朝食  タイらしい朝食が食べられる、 朝から賑わうフードコート
10:00 ~ 12:30	フルーツカービング教室 (スミタ・カルチャー・センター)  繊細な美しさに圧倒される、 フルーツの伝統工芸を 実際に体験しよう!
12:50	ショッピングセンターが密集する ラムチャダムリ通りでお買い物 (自由散策) ~美容の宝庫と呼ばれるタイの スーパーでお土産を購入!~
18:00	アユタヤ世界遺産のライトアップ
0:25	スワンナプーム国際空港発
7:45	中部国際空港着

ストーリー性

“ありのまま”の
タイフルーツに
魅せられる旅。

タイの『フルーツ×食文化』を
食人から伝授。
味覚に驚きの魔法をかけられる旅。

タイの『フルーツ×美と芸術』を
職人から伝授。
感性に癒しの魔法をかけられる旅。

★食事について

	1日目	2日目	3日目
朝	×	ホテル	ルンビニ フードコート
昼	機内食	料理教室	×
晩	×	エラワンティー ルーム	×

※ ×・・・各自

★各種体験教室の利点

<シーロムタイクッキングスクール>

簡単な英語でレッスンする。また、アレルギーチェックも徹底しているため安心である。日本人観光客の満足度が高い。

<スミタ・カルチャー・センター>

講師はタイ人であるが、日本語通訳がついているため、安心して習うことができる。

★ホテルについて

本ツアーでは、ゴールデン ハウス バンコク ホテル（3つ星ホテル）を利用する。このホテルを利用する理由は大きく2点ある。①リーズナブルかつ、タイの家を感じさせられるような内装、Wi-Fi等の便利な設備が整っている点、②バンコクのラムチャダム通りに位置しており、3日目の買い物時に荷物をホテルへ預けやすい点である。

さらに、ターゲットに独自調査したところ、**72%**（※5）が旅行中に複数のホテルを移動したくないと回答したため、本商品では本ホテルのみを利用する。

付加価値

①フルーツに着目することで、非日常的なタイの新しい発見ができる。②楽しみながら女性としての美を得ることができる。③フルーツと共にタイの文化を五感で体験することで、幅広い感動が得られる。④主に各種体験教室などの現地の人との交流を深める機会が多くあるため、オリジナリティな旅の思い出が作れる。⑤各種体験教室にて実践的な知識を得ることができるため、帰国後もタイのフルーツの文化を楽しむことができる。

販売促進企画

我々は、販売促進において、ターゲットであるフルーツが好きな20・30代の女性の認知度の向上を課題とする。そこでターゲットへの独自調査を基に、2点のプロモーションを行う。①ターゲットの**83%**（※6）がフルーツを使用したアイスをよく購入することがわかった。そこで我々は、PB商品の容器や包装紙を広告媒体として、企業広告を掲載する会社（※7）に依頼し、フルーツを使用したアイスの容器に本ツアーの広告を掲載する。②ターゲットの**63%**（※8）が普段、旅行商品の情報をネット上で得ることがわかった。そこで我々は、バナー広告を利用する。

実現可能性

我々は、ターゲットに対して独自調査行ったところ、**91%**（※9）が本ツアーに参加したいと答えた。また、**88%**（※10）が、2泊3日のタイ旅行の価格について、10万円代を希望していたため、本ツアーはニーズを満たしている。よって十分な顧客が見込めるため、実現可能性があるといえる。

【参考文献・調査方法】

※1.独自インタビュー調査

（対象:サワデーすみ芳 栄店のタイ人の女性従業員、調査日2015年7月11日 / スコンター 金山店のタイに長期滞在経験がある日本人女性の従業員、調査日2015年8月1日）。

※2.独自アンケート調査

（対象:20・30代の女性、調査期間2015年8月13日~8月19日、有効回答数 97人）。

※3.独自アンケート調査

（対象:20・30代のフルーツが好きな女性、調査期間2015年8月13日~8月19日、有効回答数 92人）。

※4. 前掲注※3.

※5. 前掲注※3.

※6. 前掲注※3.

※7. DNP 大日本印刷株式会社HP 「PB商品のパッケージを広告に活用 新しいビジネスモデルの広告を展開する新会社『株式会社フレップス』を設立」（2011年7月11日）（http://www.dnp.co.jp/news/10004782_2482.html）。

※8. 前掲注※3.

※9. 前掲注※3.

※10. 前掲注※3.